

小学校区：油繩子小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
20~29 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	<p>どんどん再編して行ってほしい。学校再編は教職員の人件費の削減にも繋がると思うので進めて行ってほしい。また、廃校となる小学校や中学校の有効活用の案なども積極的に募集等を行ってほしい。</p> <p>路線バス等の利用も検討とあるので良いと思う。自転車通学も検討していただき、自転車の購入補助金などがあっても良い。</p> <p>通学路が遠くなる生徒が多くなると思うのでパトロールのボランティアなどをPTAに頼らず、民間のボランティア団体や有識者へ積極的に募集など呼びかけを行ったらもっと広がると思う。</p>		通学までの距離が遠くなるのがわたしは一番の不安なので、どうか良い方向へ向かうようにして行ってほしい。
40~49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	<p>子供は油繩子小に入学予定ですが、現在各学年1クラスしかなく(2クラスの学年もあります)、クラス替えができないというのが1番の不安です。</p> <p>成沢小との合併は第3、4期とありますが、もっと早く、個人的には第1期でやってもらいたいくらいです。</p>		
30~39 歳	(未入力)	(未入力)	<p>少子化の中、学校が多いとは感じるものの、過度の再編は反対である。7つのエリアとはあまりにも集約しすぎと感じる。</p> <p>生徒のために第一に考えるべきであるが、その観点から言えば、指導が充実する小規模化は良い事である。そもそもとして、今後、ネット等が充実し、世界的な人材が必要とされる中、「社会性」とやらは必要なのだろうか。「社会性」をのばすことより「個性」が委縮しないだろうか。悪しき「日本人らしさ」を助長するようにも思う。</p>	<p>小中一貫は他市でもやっている耳にするが一長一短である。</p> <p>中一ギャップは問題ではあるものの、エスカレーター式で新しい人との交流に乏しくなる。</p> <p>それは「社会性を育む」という事と逆行するのではないだろうか。「中学進学への期待感を持たせる」というが、そもそもとして中学までは義務教育であり、「期待感」とやらが何をイメージしているのか不明。</p>	<p>会社ではないのだから遠くから集まって教育を受けるという事がナンセンス。ICTをうたうなら、それこそネットを使ったりリモート授業等、他に活用法が多くある。</p> <p>「集約ありき」が進むのであれば「NO」であるし、そのメリットも少ないと思う。</p>
40~49 歳	(未入力)	(未入力)	<p>家庭教師をしております。生徒たちの話を聞くと、1学年に1クラスしかないことで「競争力」「向上心」が育ちにくいと感じています。</p> <p>もちろん少人数の学級の良さ(学習指導の質が上がるなど)もありますが、学校再編により子供たちが切磋琢磨できる環境になることを期待しています。</p>	<p>兄弟のいる家庭が少なくなっている今日、年齢の幅広い子供たちが交流できることは有益だと思います。</p> <p>また、「学習環境が整う」ことを実感していると、親類の中高一貫校の教師をしている者が言っていました。</p>	<p>「大久保中を多賀中と統合」について大久保中学区の生徒が多賀中の場所まで通うのは大変だと実体験から感じます。</p> <p>自転車通学が増えれば交通事故が増えます。スクールバス等の検討もされているのでしょうか。</p>
50~59 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生	油繩子小学区、多賀中学区なので問題なし	時代の流れだと思う	

小学校区：油繩子小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
60~69 歳	(未入力)	(未入力)	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少により学校再編は仕方のないことだとは思いますが、小学校区単位のコミュニティが子どもたちを支えている日立の特徴も大事にしたいです。 ・特に小学校の校区が広がると自力登校でつまずく児童も出てくるでしょう。ちょっと走れば遅刻しない範囲ならがんばっても遠くなれば不登校の原因にもなるのではないのでしょうか。 ・国の方針の1学級の人数が多すぎることも問題です。余裕をもって教員が指導できる人数(例えば1学級20人以下)になるよう日立市の方針で変えられたらよいのと思います。 ・小中学校の校区が広がると不登校の子(迎えに行く時)の家庭訪問の時間的余裕が教員になくなってしまいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設分離型の方針には賛成です ・小中連携のために教員間の会議のために今まで以上に教員の負担が大きくなることも考慮すべきだと思います。 ・学校選択ができるように、中学進学での配慮も必要だと思います。校区の違う中学校に進学してもスムーズにいくよう、日立市としての教育方針が各校に浸透するようになってほしいです。部活動で学校選択を考えることもあると思います。例えば、新体操は限られた学校だけにしかありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者の皆様お世話になります ・適正規模を維持する改革のために、たくさんの方が母校がなくなる寂しさを味わうことになってしまいます。現況維持でできることが希望です。 ・日立の学校に通わせたいという親が多くなる改革であることを祈っています。 ・担当者の皆様、ご自愛ください
70~79 歳	(未入力)	(未入力)	<p>児童生徒が減少する現実をみると再編は必要となるでしょう。ただ、数をしぼるという観点だけでなく、地域性や学校の特性を考慮して行うべきと思う。小規模校の良さを生かし学校経営ができるとよいと思う。例えば、教科によっては学級を解体して行うとか？そのためには教師の数を文科省での規定以外にも市から増員を図るなど!!きめ細かい指導が集団指導とともに大切なのでは・・・</p> <p>通学範囲が広がるのは心配。中学校では昔のように自転車通学がでてくるのでは。交通安全はどう対処するのか？</p>	<p>基本的に賛成です。小学校高学年には中学校の専門の教師が担当できるというメリットがあると思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の部活への負担軽減をし、教材研究や指導法などに集中できる環境を作ってほしい。事務処理の軽減も。 ・空いた教室の利用は？老人クラブなど地域と子どもたちの交流が図れる設備、場所があればよいと思う。